

---

記者資料提供(令和6年11月7日)

しあわせの村指定管理者 しあわせの村運営共同事業体

(公財)こうべ市民福祉振興協会 事業課 坂井・山岡

TEL:078-743-8190 FAX:078-743-8180

E-mail:kokoroart2011@shiawasenomura.org

---

## 障がい者アート展「第13回 こころのアート展」~10人の創る10の世界~ しあわせの村で開催

---

### 1. 趣旨

「こころのアート展」は、芸術分野での表現活動に取り組む障がい者を支援する目的で、2011年からしあわせの村で毎年開催している展覧会です。1人が1点の作品を展示する一般的な公募展とは異なり、選出された作者がそれぞれ約10点ずつの作品を個展形式で展示し、作者ごとの世界観を鑑賞していただける、全国でも大変珍しい形態の障がい者アート展です。

「こころのアート展」は、ソーシャルインクルージョンの実現を目指す総合福祉ゾーン「しあわせの村」で、多くの方に素晴らしい作品を鑑賞いただくことにより、障がい者の個性が発揮される分野が広がり、より豊かに共に生きることのできる社会の実現に役立つことを目的として開催するものです。



榎木隆治「tarantella」

### 2. こころのアート展の特徴

#### ・多くの応募者の中から選出された10名の作品の展示

今年度は、兵庫県内から95名の応募者より選ばれた10名の作者の魅力やパワーあふれる作品約100点を展示します。

#### ・多彩な作品

丹念に塗り込まれた絵画、ひょうひょうとした立体、絵と詩で表現した作品、迫力のある書、無限に広がる夢の世界、何気ない日常やときめく気持ち、そして揺れ動く心などを表現した、いずれも個性豊かな作品ばかりです。

#### ・ライターズアイ

作者一人一人を取材し、作者の人柄や制作エピソードなどを文章にまとめた「ライターズアイ」を会場に掲示し、より深く作品を味わっていただけます。

#### ・アートの伴走者の紹介

作者の芸術活動をサポートし、温かく見守る支援者・ご家族の方々や、作者愛用の道具などの写真を展示します。

### 3. 第13回こころのアート展 作品展の概要

#### (1) 展示期間

2024年12月5日(木曜)から2025年1月13日(月曜・祝日)  
10時から20時

#### (2) 展示場所

しあわせの村 本館・宿泊館、温泉健康センター  
(神戸市北区しあわせの村1番1号他)

#### (3) オープニングセレモニー

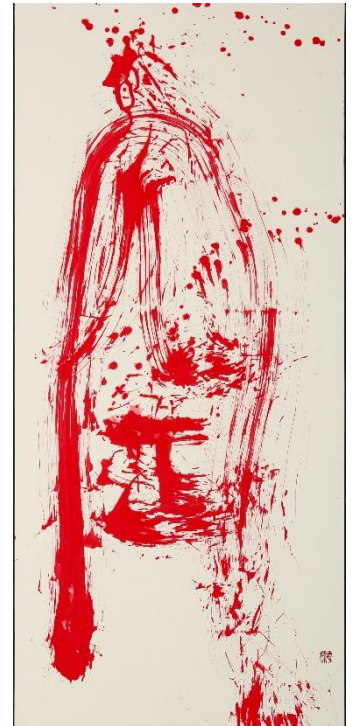
作者や関係者が出席するセレモニーを会期初日に開催します。終了後、作者へのインタビューを予定しています。

日時:2024年12月5日(木曜)10時30分から

場所:しあわせの村本館・宿泊館1階 エントランスホール

#### (4) その他

入場無料、申し込み不要



橋本 直染「空」

### 4. 出展作者(50音順)

- |                        |     |
|------------------------|-----|
| (1) 穂原 繁博(あきはら しげひろ)   | 佐用町 |
| (2) 芦尾 拓飛(あしお ひろと)     | 神戸市 |
| (3) 乾 徹(いぬい とおる)       | 神戸市 |
| (4) 樫木 隆治(かしき りゅうじ)    | 姫路市 |
| (5) 芝崎 尚文(しばさき なおふみ)   | 小野市 |
| (6) 橋本 直染(はしもと ちよくせん)  | 三木市 |
| (7) 森田 希望(もりた のぞみ)     | 姫路市 |
| (8) 山口 かずなり(やまぐち かずなり) | 神戸市 |
| (9) 山口 欽也(やまぐち きんや)    | 姫路市 |
| (10) 渡邊 勝之(わたなべ かつゆき)  | 佐用町 |

※代表作品の画像の掲載をご希望の際は、JPEG.データをお渡しいたします。

### 5. 選考委員(順不同)

- 服部 正 (甲南大学 文学部 教授)  
宮崎 みよし (美術家・みよしアートプランニング代表)  
鎌田 和見 (武庫川女子大学 非常勤講師)  
大西 久 (兵庫教育大学 大学院 教授)

### 6. 開催チラシ

別紙のとおり

### 7. 同時開催イベント

アート作品にちなんだイベントを会場内で開催します。

- (1) 「こころがそまるミニライブ」の開催(無料、事前申し込み不要)

毎年好評のアートと音楽が融合するライブイベントを開催します。公募で選ばれたミュージシャンが「こころのアート展」の作品からインスピレーションを受けて作曲・選曲・編曲をした音楽を演奏します。(両日2回、各回60分)

- 開催日時: 12月8日(日曜) 11時から、13時30分から  
1月11日(土曜) 11時から、13時30分から
- 開催場所: こころのアート展会場内

(2) 手話通訳付きギャラリートークの実施(無料、事前申し込み不要)

会期中に、より楽しく深く観賞していただくため、作品の見どころや取材時の作者のことなどを紹介するギャラリートークを実施いたします。(各回約40分)

- 開催日時: 12月8日(日曜) 12時30分から  
1月11日(土曜) 12時30分から
- 集合場所: しあわせの村本館・宿泊館1階エントランス

## 8. その他の取り組み

### (1) 「サンポチカギャラリー」

サンポチカギャラリー(三宮中央通り地下通路(中央区三宮町1丁目~三宮町2丁目))では、神戸市と連携し、2023年4月より「こころのアート展」の作品を常設展示しています。本展にお越しいただけない方や、本展作品をもう一度鑑賞したい方に向け、常時10点以上の作品を展示しています。

①「第12回こころのアート展」の作品展示

- 開催日程: 現在開催中(2025年2月3日(月曜)まで)

②「第13回こころのアート展」の作品展示

- 開催日程: 2025年2月から2026年2月(予定)

### (2) 「神戸旧居留地×こころのアート展 2024」

11月28日(木曜)から12月25日(水曜)には、神戸旧居留地の企業9社の協力により各社のショーウィンドウに「こころのアート展」開催の告知ポスターパネル展示を実施します。併せて、神戸市三宮地下通路の「サンポチカギャラリー」にも展示します。

## 9. 参考:

こころのアート展公式サイト:

<https://kokoroart2011.info>

おでかけ KOBE:

<https://event.city.kobe.lg.jp/event/3MyPdi6lCGwHg4XIFHDM>



## 10. お問い合わせ先

(公財)こうべ市民福祉振興協会 事業課 こころのアート展担当

電話 078(743)8190 FAX078(743)8180

E-mail:[kokoroart2011@shiwassenomura.org](mailto:kokoroart2011@shiwassenomura.org)



【出展作者の代表作】(下記の画像の掲載をご希望の際は、JPEG.データをお渡しいたします。)



穂原繁博 「ニコちゃん」



芦尾拓飛  
「ダイバーシティ budding〜めばえ〜」



乾 徹  
「富士山と江戸時代の庶民の暮らし(阿波踊り)」



榎木隆治 「tarantella」



柴咲尚文  
「たからもの(You Are My Best)」



橋本直染 「空」



森田希望  
「三笠さんと運動をがんばっているところ」



山口かずなり  
「ヤタガラスずっとあなたと話がしたかった」



山口欽也  
「神戸をめぐる二両連結バス」



渡邊勝之  
「ぱりんこの季節コンサート」

【昨年度の会場の様子】(下記の画像の掲載をご希望の際は、JPEG.データをお渡しいたします。)



オープニングセレモニー



会場風景

